

2. エレベーター

①複数・乗換ルート整備に対する現状、課題、全体計画等

- 現状：複数・乗換ルート整備の状況等
 ・平成26年度(2014年度)までに東急線全駅でバリアフリールートの整備が完了しています。
- 目標・取組の考え方：
 ・道路や線路等で分断されている駅において、エレベーター整備等のバリアフリールートの複数化を検討しています。
 ・駒沢大学駅については、複数ルート目のバリアフリールートとなるエレベーターを整備いたします。

②各駅の計画

<優先駅(複数・乗換ルート)>

駅名	路線名	事業期間	バリアフリールートの整備予定	優先整備の視点		備考
				駅周辺の特徴	駅の特徴	
渋谷駅	田園都市線 東横線	平成30年度～ 令和2年度	コンコース ～ 地上	・ビジネス、観光、イベント施設が集積している	大規模ターミナル駅	整備済
桜新町駅	田園都市線	平成30年度～ 令和2年度	コンコース ～ 地上	・観光施設が立地している ・教育施設が集積している	オリンピック、パラリンピック における観客輸送ルート駅	整備済
駒沢大学駅	田園都市線	令和3年度～ 令和5年度	コンコース ～ 地上	・観光施設、イベント施設が集積している ・教育施設が立地している	各駅停車列車の停車駅	

※灰色網掛けは整備済